

事業概要

・「お買い物×リハビリ」を実現した「ショッピングリハビリ」とは、歩行に不自由を抱える方の買い物を支援する為に、光プロジェクト株式会社が開発した「楽々カート」を活用して、寝たきり高齢者を作らないための介護予防事業である。

施設内を自由に歩き、陳列棚の商品に腕を伸ばすなどの「複合動作練習」が自然に行えるだけでなく、お金の計算などの「指先や計算の練習」、施設を訪れる利用者との「コミュニケーション」の促進に繋がる。また、楽しみながらお買い物とリハビリが行える為、閉じこもり高齢者の外出支援につながり、心と身体健康維持増進に寄与すると予想される。

当該事業では、健康維持増進の医学的根拠を実証する為、①島根大学とショッピングリハビリの医学的検証を行い、当該モデルを全国に展開する為の②フランチャイズマニュアルを作成。また、③ICTを活用した健康管理システムの開発を進め、④地域経済の活性化のという視点で、商業施設の売上高などの効果測定も行った。

現在、山陰エリアだけでなく、東北や関東圏、関西方面での導入の計画も進んでいる。



【楽々カート】

ショッピングリハビリ®の基本的な流れ

自宅や介護施設から商業施設などへ送迎を行い、現地での「お買い物」をサポートします。



ウォーキング

ショッピングセンターの広い店内で、お天気を心配せず商品を眺めて楽しくモールウォーキング。足腰の弱い方でも楽々カートののおかげで元山歩いてしまいます。

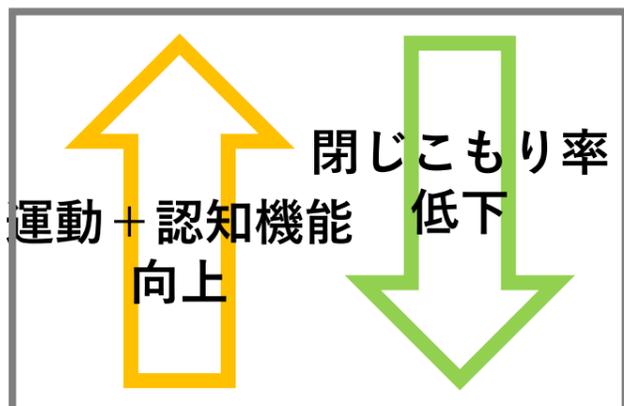


コミュニケーション

お買い物中のご友人やお店の店員さん等との楽しいやりとりは、コミュニケーションのリハビリになります。人や社会との繋がりは、生きがい作りに重要な意味を持ちます。



事業の効果



【医学的検証】



【地域経済活性化】



【ICT健康管理システム】

今後の展開と課題

・協働組合全国店舗連盟を通じた販路拡大の施策を通じて、商業施設への導入が2件（1件商談中）行う事ができた。自治体への導入については、2自治体と交渉中であるが、導入までの工期をどの様に減らしていけるかが今後の課題となる。